本部を東海大学三保マリンスポーツ実習施設とする。海上へは1名の指導者に対して最大5名が入水し、活動域内をなるべくまとまって活動する。
表示の50M四方を活動範囲とし、入出水場所には国際A旗を掲げる。また、接近航行する船舶の航路には決して入らないよう注意すると共に、海上には警戒の船を配置し、こちらにも国際A旗を掲げ、双方の安全を図る。
最大深度は18m、深度6mの位置にブイを打ち潜降浮上の際ロープを使用する。

ブイ設置に関する追記事項
設置する2つのブイは、エントリー場所から沖に向かって、水深6m地点に1か所、更に直線上に沖に向かって水深18m地点に1か所設置いたします。
ブイは、直径30cm程度のオレンジ色の玉ブイを使用し、ダンフォース型のアンカーで固定します。
アンカーロープは、満潮時の潮位に合わせて余長を持たせます。
エントリー場所から水深18m地点のアンカーまでガイドロープを張り、6m地点のアンカーも同様にこのロープと連結させて、流失防止対策を施します。
また、万が一ブイが大きく移動した場合は、警戒船にて回収するように、常に監視いたします。